

バレンシア、 あなたへのご褒美



 Diputació
de València

 **VALÈNCIA**
TURISME

目次

1. バレンシア県
2. 内陸部の観光
3. 太陽とビーチ
4. 自然公園
 - 4.1. アルブフェラ
 - 4.2. オセス・デ・カブリエル
 - 4.3. トゥリア自然公園
 - 4.4. マリオラ山脈
 - 4.5. カルデロナ山脈
 - 4.6. マルハル・デ・ペゴ・オリバ
 - 4.7. プエブラ・デ・サンミゲル自然公園
 - 4.8. チェラ・ソット・デ・チェラ自然公園
5. グルメ
6. ワインツーリズム
 - 6.1. DO バレンシア
 - 6.2. DO ウティエル・レケナ
7. 祭りと伝統行事
 - 7.1. ファリャス(火祭り)
 - 7.2. セマナサンタ(聖週間)
 - 7.3. ムーア人とキリスト教徒の祭り
 - 7.4. ブニョルのトマティナ
 - 7.5. アルヘメシのラ・サルーの聖母祭
 - 7.6. フィエスタ・アルファベグエス・ベテラ
8. フェリア
9. 博物館
10. 城
11. フィルム・オフィス
12. MICEツーリズム
13. 音楽とバンド:バレンシア県の文化的アイデンティティ
14. スポーツ
15. マリンスポーツ
16. ゴルフ場
17. バレンシア
18. バレンシア州(バレンシア地方)
19. アクセス/交通
 - 19.1. マニセス空港
 - 19.2. 鉄道
 - 19.3. 道路
 - 19.4. 港
 - 19.5. バスターミナル
 - 19.6. バレンシアのメトロ(地下鉄)

所在地データ

EUROPE / SPAIN / VALENCIA



VALENCIA

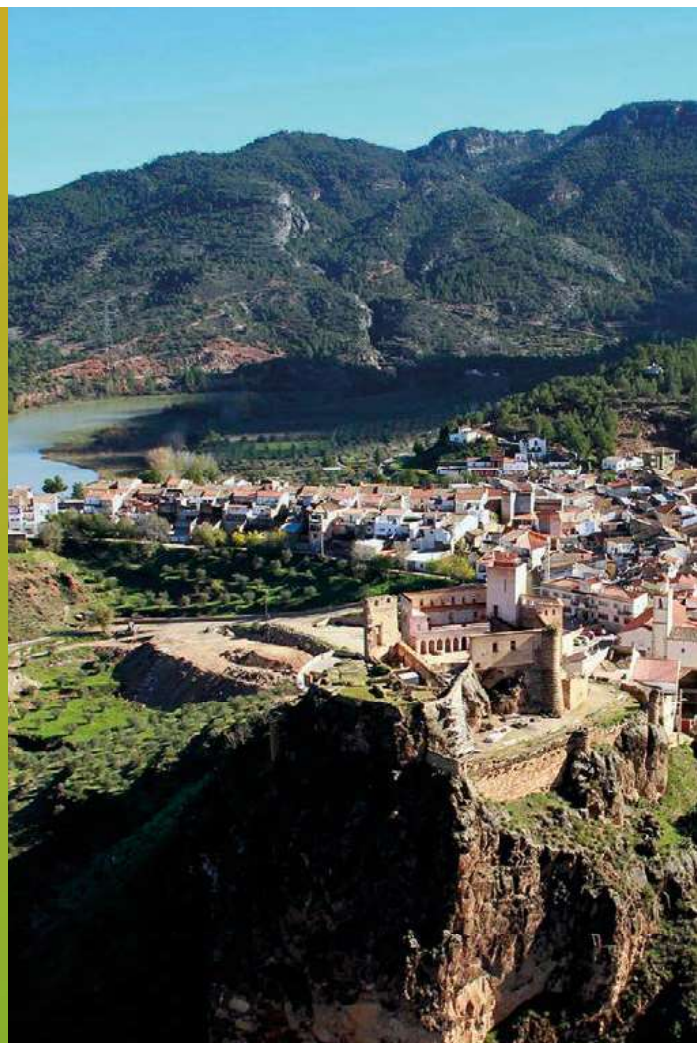


1



バレンシア県

スペインの地中海沿岸地方の中心に位置するバレンシア県は、千年にわたる歴史と豊かな文化、自然、そして地中海沿岸特有のライフスタイルが調和した、活気に満ち多様性に富んだ目的地です。気候は温暖で1年で2700時間以上晴天が続き、またその素晴らしい立地のため、唯一無二の経験を求める観光客にとって理想的な場所となっています。賑やかなバレンシア市から内陸部の美しい村まで、バレンシア県は文化遺産、グルメ、伝統、また心のこもったおもてなしで皆様を待ちしております。



目次

バレンシア県 4

内陸部の観光

バレンシアの内陸部はヴァイ・ダルバイダ、リンコン・デ・アデムス、ラ・セラニア、レケナ・ウティエル、カナル・デ・ナバレス、アヨラ・コフレンテス溪谷、オヤ・デ・ブニョル・チバ、ラ・コステラといった地方があり、山々、川、自然公園、歴史的な村があります。ここではハイキング、サイクリング、ワインツーリズム、グリーンツーリズムや、シャティバ城、ボカイレントやチェルバの中世の町並みなどの類い希なる伝統的建築物、またラ・セラニアやカナル・デ・ナバレスには天然のプールもあります。リフレッシュでき、バレンシア内陸部の本質を再発見するのに最適な場所です

<https://turisme.dival.es/en/destinations/inland/>





太陽とビーチ

100km以上にわたるビーチを持つバレンシアの沿岸地方はサグントからオリバまで続いており、クジェラやガンディアなどの定番の観光地があります。ビーチはアクセスがよく安全で、多くはブルーフラッグビーチ(厳しい環境基準を満たしたビーチ)で、また文化、グルメ、レジャーも楽しむことができ、素晴らしいバケーションを過ごすことができるでしょう。マリーナ、マリンスポーツ、祭り、海沿いのプロムナード、漁村などがあり、どんな世代、どんな国の皆様にもご満足いただけることでしょう。

<https://turisme.dival.es/en/destinations/coast/>

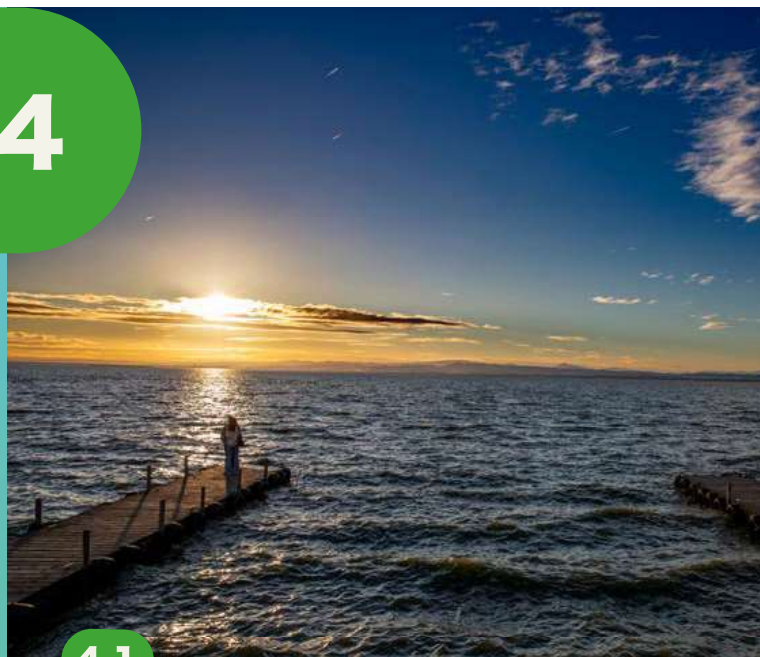


自然公園

バレンシア県には8つの自然公園があります。



4



4.1

アルブフェラ

アルブフェラ湖はバレンシア市から南へわずか11kmのところ、ロルタとリベラ・バイシャの間にあります。多くの生物種がここに生息しているので、鳥類特別保護区となっています。ラコ・デ・ロジャのビジターセンターでは見学ルートと展示を通して公園について知ることができます。遊覧船に乗って昔の漁夫になったような体験もでき、また多くのレストランでこの地方の美味しい料理を味わっていただけます。(エル・パルマル地区)

オセス・デ・カブリエル

31,446ヘクタールの面積を持つオセス・デ・カブリエル自然公園はラケナ・ウティエル地方にあります。カブリエル川はバレンシアとカスティーリャ・ラマンチャを分ける自然の境界となっており、イヌワシ、ボネリークマタカ、カワウソといった絶滅危惧種の動物たちの理想的な生息地です。ベンタ・デル・モロ村にあるビジターセンターを見学すると、この公園の重要性をよくわかっていただけたと思います

4.2



目次

4



4.3

トゥリア自然公園

オルタとカンブ・デ・トゥリアの間に位置し、バレンシア、ミスラタ、クアルト・デ・ボブレ、マニセス、パテルナ、リバ・ロハ・デル・トゥリア、サンアントニオ・デ・ベナゲベル、エリアナ、ベナグアシル、リリア、ビラマルサント、チェステ、ペドラルバの各市に広がっています。広さは4,652ヘクタール、長さは35kmにわたります。公園には川、森林、そして耕作地という3つの違った環境があります。

マリオラ山脈

セラ・マリオラ自然公園はボカイレント村のヴァイ・ダルバイダとアリカンテ県のアルコイア・イ・エル・コムタットの間に位置しています。環境の素晴らしさに加え、この公園には記念碑的な建造物がたくさん遺されています。多くの「カバス」と呼ばれる古くからの雪の貯蔵庫(冬に雪を貯蔵し、後にそれを使ったり売ったりしていた)や、僧院、農家、泉があります。

4.4



目次

自然公園 9

4



4.5

カルデロナ山脈

カルデロナ山脈はカステジョンとバレンシアの間のカンブ・デ・トゥリアとオルタ地方にあり、イベリア山脈の一部を形成しています。60,000ヘクタールの広さがあり、北部のバレンシアの農地の氾濫を防ぐ自然の障壁になっており、バレンシア州で最も価値のある自然の飛び地の一つです。ナケラにビジターセンターがあります。

マルハル・デ・ペゴ・オリバ

マルハル・デ・ペゴ・オリバはサフォル地方にある古い湖です。膨大な数の渡り鳥が飛来する湿原で、1000ヘクタールに近い広さがあります。

4.6



目次

自然公園 10

4



4.7

プエブラ・デ・サンミゲル 自然公園

プエブラ・デ・サンミゲル自然公園はリンコン・デ・アデムス地域の同じ名前の市にあります。ここには6つの植物相の保護地域があり、植物学上貴重な種類の植物を見ることができます。4つの案内ルートと1つの公認散策ルートがあります。

チェラ・ソット・デ・チェラ 自然公園

レケナウディエル・イ・ラ・セラニア地方にあるバレンシア州で最初の地質学公園で、美しいプセオ貯水池もあります。この起伏に富んだ地では、ボネリークマタカ、イヌワシ、フクロウ、ヨタカといった猛禽類を見ることができます。

4.8



目次

自然公園 11

グルメ

バレンシア県ではその豊かな素材を生かし、また調理もシンプルな地中海沿岸地方ならではの料理がお楽しみいただけます。

そのバラエティに富んだ料理のなかでも、パエリアは言うまでもなく昔から最もポピュラーな一品です。ガンディアのフィデワ(パスタのパエリア)や、アルブフェラの名物であるウナギの煮込みアリペブレなど、ほかにも魅力的な料理がたくさんあります。

内陸地方では、ボリュームのある美味しい料理がベースとなります。パエリアよりも深めの鍋を使う米料理オジャ、オーブンで焼く炊き込みご飯、パンを炒めたミガス、ラ・マンチャ風ガスパチョ、豚を丸一頭使う料理、また内陸北部地方ではギソ(煮込み)や肉料理があります。

また、特にウティエル、レケナ、オンティニエントなどの様々なソーセージ類もとても美味しいです。これらは地元で生産されるワイン(DOウティエル・レケナ、DOバレンシア)と共に味わうことができます。デザートは、バレンシアの果樹園からとれるオレンジをベースにしていますが、そのほかにアルナディ、アロップ、ブニュエロスというカボチャのお菓子、パスティセットというサツマイモのお菓子、コカ・デ・ヤンダなどがあります。また、アルボラヤ地域で飲まれるオルチャタを飲みながらファルトンというお菓子にもぜひトライしてください。



ワインツーリズム

私たちの土地を深く知っていただけるバレンシアのワインツーリズムは、貴重な経験となるでしょう。多様なニュアンスを持つ豊かなワイン生産地であり、その伝統とブドウの品種への高い評価により、ワインツーリズムの原点となっています。バレンシア地方を訪問されれば、素晴らしいブドウ畑巡りだけでなく、ほかにも様々なアクティビティを楽しんでいただけます。魅惑的な環境でのアウトドア・アクティビティ、心のこもったバラエティに富んだ料理、個性あふれる宿泊施設、価値の高い文化、比類なき自然環境・・・ バレンシアのワインツーリズムは、バレンシアとウティエル・レケナという2つのDO(原産地呼称)からなっています。そのワイナリー、体験、ワイン街道は必ずや皆様に気に入っていただけると思います。



6



6.1

DO バレンシア

バレンシアの原産地呼称統制委員会は、DOを構成するアルト・トゥリア、モスカテル、バレンティノ、クラリアーノの4つのサブゾーンにわたる13,000ヘクタールのブドウ畑を管理しています。開放的でダイナミックなDOであり、何年も前から海外に向けて製造販売されています。現在、これらのワイナリーのワインは100カ国近くで販売されています。

<https://www.valenciarutadelvino.es/>

DO ウティエル・レケナ

DOウティエル・レケナは、バレンシア県の内陸部、地中海から70km、海拔600~900mに位置しています。この県で最も伝統あるブドウ畑で、この地域に広がる重要なイベリア人の遺跡が示すように、2,500年以上の歴史があります。そのテロワールと大陸性気候の影響もある地中海沿岸気候が、ウティエル・レケナのワイン、特に土地固有の品種ボバルで作られる赤ワインを、特徴あるものにしています。

<https://rutavino.com/en>

6.2



目次

祭りと伝統行事

バレンシア人は陽気でお祭り好き、バレンシア県では年中祭りが行われています。

<https://turisme.dival.es/en/festivals/>



7



7.1

ファリヤス(火祭り)

3月15日から19日。バレンシア市と県内の多くの都市(シャティバ、ガンディア、アルシラ、クジェラ、サグント、トレントなど)は、アート、音楽、花火と情熱が爆発するファリヤスに埋め尽くされます。

バレンシアでは、15日の夜に、ボール紙と木でできた500体以上の巨大な張り子人形を配置する「ブランタ」によって、すべてが一変します。伝統的な衣装やバレンシアを守護する聖母デサンパドスへの献花に、バレンシア・バロック様式が体现されています。マスケレタと呼ばれる爆竹と花火が毎日午後2時から市庁舎広場で披露され、毎日、盛大な花火とデスベルタ(目覚まし)が行われます。この祭りのフィナーレを飾るのがクレマで、すべての人形が、熱気と爆竹、拍手、そして涙が入り交じった中で燃やされます。この祭りはユネスコの無形文化遺産に登録されています。

セマナサンタ(聖週間)

セマナサンタ(聖週間)では、キリスト受難を再現した行列、聖金曜日の行進と日曜日のキリスト復活祭が行われます。セマナサンタ・マリネラ(バレンシア市)や、アルシラ、シャティバ、ガンディア、サグントの祝祭行事が有名です。モンカダやベネトゥッセルの受難の行列、トレントの出会いの行列も必見です。

7.2



目次

祭りと伝統行事 16

7



7.3

ムーア人とキリスト教徒の祭り

この祭りの仮装行列は、火縄銃を使った戦いを模したパレードです。魔法のような華々しい光景が町の通りで繰り広げられます。ポカレント(2月)とオンティニエント(8月、国際観光行事に認定)のものが有名です。この祭りでは、音楽、色彩、そして爆竹が主役となる祝祭行事が行われます。

ブニョルのトマティナ

8月の最後の水曜日の朝行われます。1945年から行われており、現在は世界中から3万人以上の人々が参加します。およそ1時間のあいだ、熟れたトマトを投げつける熾烈なバトルが繰り広げられます。国際観光行事に認定されています

7.4



目次

祭りと伝統行事 17

7



7.5

アルヘメシのラ・サルーの 聖母祭

1247年から行われているアルヘメシのラ・サルーの聖母祭は、人間の塔と重要な人物の塑像からなるムイシェランガに、さまざまな踊りが続き、聖母の行列でフィナーレとなります。9月7、8日に行われるお祭りで、ユネスコの無形文化遺産に登録されています。

フィエスタ・アルファベグ エス・ベテラ

バレンシアの夏祭りで最も色彩豊かな行事の一つは、間違いなく8月15日に行われるベテラの「アルファベグスの入場」です。

7.6



目次

祭りと伝統行事 18



フェア

順にご紹介すると、1871年から行われているバレンシアのフェア・デ・フリオ(7月祭)は、フラワー・バトルで最高潮に達します。アラメダ通りを練り歩く山車と観客の間に、何千本もの花を投げ合います。1250年から行われているシャティバのフィラ・ダゴスト(8月祭)は、8月14～20日に開催されます。そこでは文化的イベント、演劇、音楽(行列、街頭パレード、国際的な民俗音楽)や、あらゆる年齢層向けのアトラクションがあります。

10月3日前後の一週間、ガンディアでは聖フランシスコ・デ・ボルハを称えて町を飾り立て、この守護聖人のお祭りをします。11月のフィラ・デ・オンティニエントは600年の歴史のある伝統的な祭りで、遊園地、市場、郷土料理、文化イベントなどがあり幅広い年代の方に楽しんでいただけます。





博物館

文化的アクティビティは観光においてますます重要になってきており、アート、歴史、科学、考古学、ワイン醸造学などの精髓を集めた博物館はとても重要な役割を果たしています。

バレンシア県には数多くの博物館がありますが、県都にある国際的に名高い博物館をいくつかご紹介します。芸術科学都市、美術館、バレンシア現代芸術院、陶器博物館、先史時代博物館、自然科学博物館、市歴史博物館、ファリャス（火祭り）博物館、現代イラスト美術館、パトリアルカ美術館、闘牛博物館、ワイン博物館、オルテンシア・エレーロ芸術センターなどです。また、サティバ、レケナ、ガンディア、クジェラ、マニセス、ウティエル、エル・ブイグ、トレントリリア、モイセント、バリャダ、アルバイダ、アルヘメシ、アルマッセラ、アルプエンテ、オンティニエント、ボカイレントなど県内の他の市にも、特筆すべき博物館があります。

www.xarxamuseus.com
www.cult.gva.es/dgpa



10



城

バレンシア県の城や要塞は、戦略的かつ多文化的な歴史を反映しています。ローマ時代や中世に起源を持つサグントなどの要塞、山中に位置する堂々たるシャティバ城、また旧市街の中心にあるブニョル城を訪ねることは、歴史的価値の高い文化的教育的ルートとなります。これらの場所では撮影や文化イベントなども行われます。



目次

城 21



フィルム・オフィス

バレンシア・フィルム・オフィスと県内各市フィルムオフィスネットワークは、国内外の制作者にユニークな撮影場所へのアクセスをご紹介します。城、宮殿、伝統的な村、ビーチ、果樹園、自然の風景などです。バレンシア県には、映像音響分野にとって理想的な撮影のためのインフラ、気候、サービスが整っており、撮影とリンクしたシネマツーリズムも期待できます。

<https://www.filmvalencia.com/?lang=en>



目次

フィルム・オフィス 22



MICEツーリズム

バレンシア県は会議、ミーティング、インセンティブツアーなどに最適です。城、宮殿、ワイナリー、文化センター、公会堂などのネットワークが整っており、バレンシア県コンベンションビューローの組織的な協力により県都バレンシア市のみならず内陸部、沿岸各地においてもMICEイベントは必ず成功を取めるでしょう。さらに、グルメ、自然、文化、チームビルディング活動といった充実した体験型サービスも提供しています。

valenciaturisme.mice@dival.es





音楽とバンド:バレンシア県の 文化的アイデンティティ

音楽は、バレンシア人の魂に欠かすことのできないものです。バレンシア県は、その深く根付いたバンドの伝統によって国際的に認められており、世界の数多くの音楽団体が集まる場所となっています。300以上の音楽バンドが大小様々な町の文化生活を支えており、祭り、パレード、フェスティバル、地域のイベントの中心的存在となっています。

バレンシア県では毎年「バレンシア県バンドコンクール」を開催しています。これは、県内の音楽バンドが課題曲と自由曲を演奏して競い合うコンクールで、バレンシアの音楽文化とバンドの技能向上を目的としています。またリリア市は、その音楽バンドの功績が認められ、ユネスコの創造都市ネットワークにおいて音楽分野における創造的都市として認定されています。



14



スポーツ

その素晴らしい自然環境と景色、そして恵まれた気候のおかげでバレンシア県はアウトドアスポーツ愛好家にとって理想的な場所となっています。



目次

スポーツ 25

15



マリンスポーツ

100km以上の海岸線を持つ地理的に恵まれたバレンシア県は、地中海での様々なマリンスポーツを楽しむのに最適です。数多くのセーリングクラブ、ダイビングクラブ、セーリングスクールがあり、その上8つのマリーナを備えています。



目次

マリンスポーツ 26

16



ゴルフ場

バレンシア県では一年中ゴルフが楽しめます。恵まれた気候のおかげで、ゴルフ場は素晴らしい環境にあり、高い評価を得ています。ゴルフをしながら、地中海の素晴らしい景色も楽しんでいただけます。一年中いろいろなゴルフトーナメントを楽しみ、またご自身のショットを練習することもできます。

<https://turisme.dival.es/planifica-tu-experiencia/campos-de-golf/>



目次

ゴルフ場 27

バレンシア

バレンシアが100カ国以上の駐在員から世界で最も住みやすい都市に選ばれたのは、決して偶然ではありません。

地中海に面し、本物の豊かな歴史と伝統をもつバレンシアは、ヨーロッパ全域の中で最も魅力的な都市になりつつあります。1年のうち300日以上晴天に恵まれ、平均気温は19℃のバレンシアは、秋までアウトドアライフが楽しめます。

200km以上にわたるサイクリングコースがあり、端から端まで自転車で走ったり、昔からの水路に沿って庭園を横ぎってビーチまで行ったり、また都市部に近い二つの自然公園を訪ねることもできます。天然の食糧庫というべき周囲の農地や海やアルプフェラの水田で取れた食材は、キロメートル・ゼロ（いわゆる地産地消）の料理を提供するレストランのテーブルへと運ばれて、サステイナビリティにこだわる人々の舌を大いに楽しませてくれます。

これらすべてが、あらゆる時代の記念碑的モニュメントが点在する街並みに刻まれた2000年の歴史と結びついており、建築の最先端をいく芸術科学都市と見事な対比をなしています。

<https://www.visitvalencia.com/en/next-destination>



バレンシア州(バレンシア地方)

地中海に面しているバレンシア州は、歴史、自然、グルメのユニークなコンビネーションが一年中楽しめる目的地です。気候は温暖、年間300日以上は晴天で、澄んだ水のビーチを楽しんでいただけます。また内陸部では山が見える景色、ハイキングコース、何世紀もの歴史を持つ美しい村へとあなたを誘います。

バレンシア、アリカンテ、カステジョンといった町には、ユネスコの世界遺産に登録されている文化財やレベルの高い博物館があります。地域の人々の温かいおもてなしが、訪れる人々に居心地が良く、親しみやすい体験を提供します。またグルメはバレンシアの大きな魅力です。

バエリャや地中海料理の発祥地であり、新鮮な海の幸と山の幸、DO認定されたワイン、伝統と革新が融合した料理を楽しんでいただけます。バレンシア州では訪れるたびに五感で地中海の神髄を体験する旅ができます。

バレンシア州では内陸部の可愛い村、信じられないほど美しいビーチ、山々、文化遺産、美味しいお料理、伝統的な祝祭、にぎやかなお祭りなど、類い希なる経験をしていただけます。

一年中楽しめる素晴らしいビーチ、高い自然価値を有する海底、さまざまなマリナアクティビティ、美しい川沿いの道をハイキングするコース、天体観測にぴったりな星を眺められる場所、鳥が多く生息する広大な自然公園ではバードウォッチングができます。また文化的なイベントやエンターテインメントでいっぱいの都市部も忘れてはいけません！

バレンシア州へ是非お越しください。 近いうちにお会いしましょう！

<https://www.comunitatvalenciana.com/en/home>



19

アクセス/交通



目次

アクセス/交通 30

19



19.1

マニセス空港

バレンシア国際空港は、バレンシア市の中心部から8.5kmに位置するマニセス市にあります。
バレンシア中心部とのアクセスはメトロの3号線と5号線、またはバレンシアの中央バスターミナルからエアポート・メトロバスのL150番で直通です。もちろんタクシーもあります。

Tel. 961 598 500 www.aena.es

鉄道

*バレンシア: ノルテ駅 RENFE(スペイン国鉄)
市中心部にあるノルテ駅は国の重要文化財に認定されています。メトロの3号線と5号線のシャティバ駅と連絡しています。

(Euromed - Alaris - Cercanías - Regional) Tel. 963 520 202
インフォメーションと予約: Tel: 902 240 202 www.renfe.com

*バレンシア: ホアキン・ソローリャ駅
ノルテ駅から800m、バスで結ばれています。AVEはバレンシア〜マドリード間を95分で結ぶ新幹線です。ほかにもマドリード、バルセロナ(サンツ駅)、カステジョン、アリカンテと結ぶ列車が毎日運行されています。
メトロの1号線と5号線でメトロのホアキン・ソローリャ駅と連絡しています

(AVE - Alvia - Euromed) Tel. 963 390 390
インフォメーションと予約: Tel: 902 240 202 www.renfe.com

19.2



目次

祭りと伝統行事 31

19



19.3

道路

A-7とAP-7はヨーロッパの高速道路ネットワークと連絡しています。スペインの国道ではN-340、N-234、N-332、A-23、CV-10と、マドリード～バレンシア間の高速道路A-3号線と連絡しています。

港

トランス・メディテラネア社 フェリーターミナルー バレンシア港

Tel. 963 939 500 www.valenciaport.com

19.4



目次

祭りと伝統行事 32

19



19.5

バスターミナル

バレンシア中央バスターミナルは県の大部分や州のほとんどの地域をカバーしています。国内線、国際線も毎日あります。

Tel. 963 466 266

バレンシアのメトロ(地下鉄)

バレンシアには現在1号線、3号線、5号線、6号線と4号線(路面電車)という5本の地下鉄路線があります。空港へ直通の路線もあります(3、5号線)。

Tel. 900 461 046 www.metrovalencia.es

19.6



目次

祭りと伝統行事 33

所在地データ

バレンシア州 -バレンシア県

位置:

北緯40° 13′ - 38° 41′ N

西経0° 01′ - 1° 32′ O

イベリア半島の東海岸

面積: 10,776 km² 海岸線の長さ: 107 km

最高地点: アルト・デ・ラス・バラカス山1,839m

平均気温: 夏20.8°C冬9.1°C

年間日照時間: 2,759 時間

人口: 2,710,000人

県都: バレンシア / 人口844,000 人

バレンシアツーリストオフィス (バレンシア県)

Calle Avellanas, 14 2º H

46003 VALÈNCIA

Tel. 963 887 221

valenciaturisme@dival.es

www.valenciaturisme.org

@valenciaturisme